

審議会等会議録

会議の名称	令和 4 年度 第 3 回 大桑コミュニティセンター運営委員会
開催日時	令和 5 年 2 月 1 6 日 (木) 午後 2 時 0 0 分から午後 3 時 2 0 分まで
開催場所	大桑コミュニティセンター 2 階講堂
議長氏名	杉本三郎 委員長
出席委員	三原幸子委員、栗原利行委員、小西和子委員、尾高幸江委員、 隈元俊介委員、杉本三郎委員、倉田茂委員、高山正文委員、 新井敏夫委員
欠席委員	福田英美委員、山岡泰子委員、秋葉治男委員、秋葉健洋委員、 杉山良子委員、井上明子委員
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 議事 (1)令和 4 年度大桑コミュニティセンター窓口業務及び生涯学習 事業の報告について (2)令和 5 年度大桑コミュニティセンター生涯学習事業の取組み と計画骨子(案)について (3)コミュニティセンターの土足利用について (4)その他 4 閉会
会議資料の名称	「令和 4 年度大桑コミュニティセンター窓口業務及び生涯学習事業 の報告について」 「作品展示(桑月展)及び活動発表の実施状況報告書」 「令和 5 年度大桑コミュニティセンター生涯学習事業の取組みと計 画骨子(案)について」 「コミュニティセンターの土足利用について」
会議の公開又は 非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	0 人
説明者の職・氏名	大桑コミュニティセンター副所長 平石徳次 市民協働推進課 主査 古澤香緒里
事務局職員職・氏 名	大桑コミュニティセンター所長 大熊和夫、同 副所長 平石徳次、 市民協働推進課 主査 古澤香緒里
会議録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録 <input type="checkbox"/> 全文記録
その他必要な事項	

様式第3号（第8条関係）

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
大熊所長	<p>会議開始前に配布資料の確認と会議の公開及び会議録の公表を行うため、本日の会議内容を録音させていただく旨の説明。</p> <p>委員の出席状況(出席者、9名、欠席者、6名)の報告、出席者が過半数に達している旨を伝える</p> <p>1 開会</p>
杉本委員長	<p>2 あいさつ</p> <p>委員長あいさつ</p>
杉本議長	<p>3 議事</p> <p>議事(1)「令和4年度大桑コミュニティセンター窓口業務及び生涯学習事業の報告について」</p>
平石副所長	<p>資料に基づき、説明。</p>
全委員	<p>(質疑なし)</p>
杉本議長	<p>質疑なし。</p> <p>議事(1)「令和4年度大桑コミュニティセンター窓口業務及び生涯学習事業の報告について」了承。</p> <p>議事(2)「令和5年度大桑コミュニティセンター生涯学習事業の取組みと計画骨子(案)について」。</p>
平石副所長	<p>資料に基づき、説明。</p>
全委員	<p>(質疑なし)</p>
杉本議長	<p>質疑なし。</p> <p>議事(2)「令和5年度大桑コミュニティセンター生涯学習事業の取組みと計画骨子(案)について」了承。</p> <p>議事(3)「コミュニティセンターの土足利用について」</p>
古澤主査	<p>資料に基づき、説明。</p>
杉本議長	<p>施設利用においては、土足化だけで解決できない構造上の課題などもあるかと思われませんが、各委員からのご意見をお願いします。</p>
尾高委員	<p>大桑地区民児協でふれあい広場の行事で、調理室と和室を利用しているが、調理室が土足化になった場合、できた料理を和室へ運び入れる際、靴を脱ぐ動</p>

	<p>作など行動しにくく、その際の衛生面なども心配される。</p>
小西委員	<p>館内土足利用の場合、和室の前に下駄箱の設置も可能なのか、また、現在の階段やトイレなどのバリアフリー化の対応が進まない状況下では、土足化は無理があるのではないか。</p>
倉田委員	<p>土足で2階への階段の昇り降りですれ汚れることも心配される。現在の施設構造では、土足化に向かないように思われ、衛生面でもよくない。</p>
杉本議長	<p>色々なご意見が出され、誰にでもやさしい土足化が求められることが大切で、土足化を進めるには、施設の問題が改善される方向が見えてこない点もあるのではないか。</p>
尾高委員	<p>民生委員の中には、足に障害のある方もおり、和室の利用となると、装具や補助具の取り外しなどもあり、スリッパへの履き替えは、かなり負担となり、利用しにくい状況がある。このように、身体に障害がある方にとっては、施設のすべてが土足利用の方がよいのではと思われる。</p>
小西委員	<p>愛育班の活動では、小さい子どもたちも参加するので、畳敷きの和室は、使いやすい。</p>
杉本議長	<p>色々なご意見をお伺いし、和室や調理室は、現在のままでの方が利用しやすいとの意見も出ました。また、ここでは、解決できない問題もあり、施設の改善を図りながら土足化を進めていく必要があるのではとの意見もあり、現状維持の方向がよいのではないかとするご意見もあったように思われるなど、これまで出された意見内容を整理しながら、引き続き意見等を求めた。</p>
栗原委員	<p>私は、今のところ、この施設利用に際して、スリッパの履き替えは、不便を感じていない、土足利用にしなくてもよいのではないか。</p>
小西委員	<p>この施設の耐用年数、利用限度についての質問が出された。</p>
杉本議長	<p>修繕が必要な状況は確かであり、市の方でも数多い公共施設の整備については、各施設の状況を考慮し対応を検討しているものと思われるとの発言もあり、併せて、本日、土足化について出された意見については、持ち帰って、市の方で、再度、検討していただくことについて、議長から了承を求める発言があった。(各委員了承した) 本日の意見を持ち帰っていただきたい旨お願いの発言があった。</p>
古澤主査	<p>本日、各委員の方々より、色々なご意見をいただいたことにお礼を伝え、意見内容については、持ち帰り、上に報告したい。</p>

杉本議長	議事（3）「コミュニティセンターの土足利用について」の審議を終了。 議事（4）「その他」へと進行し、事務局からの報告を求めた。
平石副所長	次回の会議予定について、新年度に入り5月下旬頃を予定している。
杉本議長	各委員からの「その他」についての発言を求めた。
倉田委員	国の方で、マイナンバーカードと健康保険証を結びつける取り組みが進められてが、「とねっと」の登録とマイナンバーの結びつけについてはどうなるのか。
尾高委員	民生委員の立場から、「とねっと」は埼玉利根保健医療圏という広域的な医療圏で、患者と医療機関の間で、迅速かつ適切な医療に結びつけるための地域医療ネットワークと聞いており、以前、市の依頼により、地元高齢者に対し、「とねっと」への登録促進に関わった経緯があるとの話があった。
古澤委員	「とねっと」とマイナンバーの結びつけについては、所管外により、詳細を把握していないため、この件に関しましては、いったん持ち帰り、担当部署で確認後、あらためて、ご連絡させていただきたい。
杉本議長	「その他」なし。
大熊所長	4 閉会 新井副委員長へ閉会のあいさつ。
新井副委員長	閉会あいさつ
<p>会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。</p> <p>令和5年3月 / 日</p> <p style="text-align: right;">署名 <u>杉本三郎</u></p>	

(注) 特に署名を要しない審議会等については、事務局名を記入してください。